



# きんひが通信

令和2年1月17日  
〈第37号〉  
校長 平塚智康

## 認められるって、やっぱりうれしい

### 【1・2学期の学校アンケートより】

・「きんひが通信」を読んでいて、違う学年の授業の様子や子どもたちの様子がわかり、わが子もこういう風に考える子に育ててほしいな、といつも感じます。また、“相田みつをさんの詩”や“子どもに自信をつける30の知恵”など、子育てしていく中で、私自身が心掛けたいなと、「きんひが通信」を通して学ぶことが多いです。いつも子どもたちのことを見守って下さり、子どもたちの素敵なところ、良いところを見つけておたよりにして下さってありがとうございます。

・「学校だより」を読むのを楽しみにしています。学校生活の中で子ども達の様子を知ることができるのはもちろんですが、校長先生のコメントに親の私たちも教えられることがたくさんあります。

・校長先生がたくさんおたよりを発行して下さるようになり、いつも楽しみにしています。他学年の子の頑張りも知ることができますし、いつも違った子どもの感想文を載せてくれるので、感心しながら読んでいます。

・校長先生が、忙しい中、学校以外での行事を見に来て下さったり（担任の先生や教頭先生も）するのをありがたく思っております。子どもから、校長先生の話（良い話ばかり）を今年より、よく聞くようになりました。私自身も、運動会の後、手洗い場を掃除している校長先生をお見かけしました。ありがとうございます。今後とも、子どもが楽しく学校生活が送れるように、親が安心して預けられる学校でありますように、よろしくお願い致します。

㊦ このご時世、アンケートを取ると、批判的・否定的な意見の方が圧倒的に多い中でこのようなご意見を頂戴したことを大変うれしく思います。日々何かと忙しい中であって、このような感想をわざわざ書いて下さる方がいるなんて、私はとっても感激しました。中には、直接、私に言葉で伝えて下さる方もいて、それにも感動しました。

自分をこんな風に見てくれる人がいる、認めてくれる人がいる、そう思うと、やっぱりうれしいです。モチベーションも高まります。こんな温かい保護者のいる学校のためなら、「もっともっとがんばろう！」そんな気持ちになります。

五十を過ぎた煩惱の塊のようなおやじでも、そんな気持ちになるのだから、ピュアな心を持った小学生たちには、もっとストレートに伝わり、響きます。

「私はうれしい」「私は素敵だと思う」「私は感心した」「私はありがたく思う（ありがとう）」「私は～」・・・どうぞ「I（アイ・わたしは）メッセージ」（私は“愛メッセージ”でもあると思っています）をどんどん発信して、子どもたちをた～くさん認めてあげて下さい。きっと、子どもたちも勇気づけられ、やる気も高まっていくと思います。

# 加賀市小中学生書き初め展より

【大賞】	・ 6 年	・ 4 年	
【特選】	・ 6 年	・ 5 年	・ 4 年
	・ 4 年	・ 3 年	・ 3 年
	・ 2 年		
【入選】	・ 6 年	・ 6 年	・ 5 年
	・ 5 年	・ 5 年	・ 4 年
	・ 3 年	・ 2 年	・ 2 年
	・ 1 年	・ 1 年	・ 1 年

みんなすばらしいですね。おめでとう！

加賀市内の小中学生の書き初め展が十一日、加賀市美術館で始まった。十三日まで。

小学校は大賞二十点、特選百二十点、入選百四十三点の計二百九十三点、中学校は大賞十五点、特選三十九点、入選四十八点の計百二点を展示している。学年ごとに「美しい心」「不言実行」などの言葉を書いた。とめはねを正確にした美しい作品や、太い字で力強く表現した作品もあった。

家族と会場を訪れた錦城東小学校一年の東野修士君（せし）は「入選したから見に来た。皆つまいと思った。来年はもっと頑張りたい」と話していた。展示は午前十時～午後六時。入場無料。（坂麻有）

## 加賀市美術館

## 書き初め優秀作並ぶ



達筆な書道作品が並ぶ会場＝加賀市美術館で

1月12日（日）北陸中日新聞朝刊より